品　　番	NKS122S
表示方式	液晶表示
表示範囲	走行速度 : 0.0 km/h ～ 99.9 km/h 走行距離 : 0.0 km ～ 99999 km 平均速度 : 0.0 km/h ～ 99.9 km/h 最高速度 : 0.0 km/h ～ 99.9 km/h 積算距離 : 0.0 km ～ 99999 km バッテリー（電池）残量 : 1 ～ 5 個の点灯、点滅で残量表示
検知方式	無接触磁気センサー
タイヤ周長範囲	10 mm ～ 3999 mm（1 mm 刻み）
備　　考	※マルチコントロールサイクルメータ本体の中に電池は入っていません。 自転車本体のバッテリーで作動しています。 ※仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。

パナソニック サイクルテック株式会社
〒582-8501　大阪府柏原市片山町 13 番 13 号

NYT1174　G0610-0

Panasonic

取扱説明書
マルチコントロールサイクルメータ

安全上のご注意　必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

⃠	してはいけない内容です。	❗	実行しなければならない内容です。

⚠警告	❗ **■走行中は、マルチコントロールサイクルメータに気を取られないで安全走行を心がける** 転倒や衝突によるけがのおそれがあります。 ⃠ **■マルチコントロールサイクルメータは分解しない** 感電・誤作動・事故によるけがのおそれがあります。
⚠注意	⃠ **■炎天下に長時間放置しない** 変形、破損のおそれがあります。

■特　徴

●スピードメーター

走行距離、平均速度、最高速度、積算距離を表示するスピードメーター付きマルチコントロールサイクルメータです。

●アシストモード切替機能

マルチコントロールサイクルメータのボタン操作で、平地の省電力走行から急坂でのパワフル走行まで自動制御する「オートマチック」が選べます。

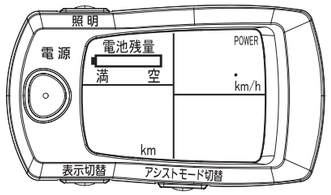
●照明ボタン

照明ボタンを押すと液晶バックライトおよびバッテリーライトが点灯し、夜間走行時にもスピード等が確認できます。
照明は電源の入切に関係なく点灯・消灯することができます。

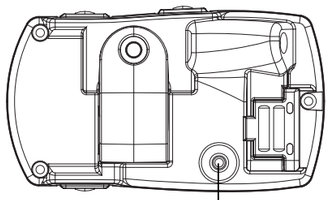
■各部の名称と機能

※機能説明のため、全項目を表示しています。
実際の表示とは異なります。

電源 OFF 時の表示



スイッチ裏面



①電源ボタン

電源の入切を行います。
電源ボタンを押すと電源が入り、各データの表示が開始されます。
電源が入った状態で、再度電源ボタンを押すと電源が切れ、同時に各データの表示は停止します。

ご注意

●電源が入っていない状態、バッテリー残量が空の状態では、走行速度や距離などの計測・表示は行われません。

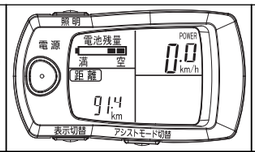
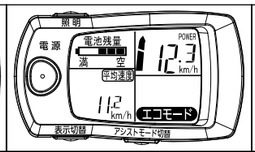
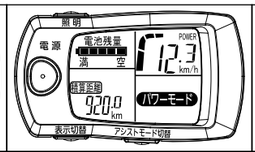
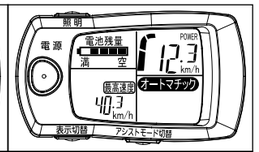
②表示切替ボタン

電源が入った状態で、表示切替ボタンを押すと 走行距離→平均速度→最高速度→積算距離の順で表示項目が切り替わります。

走行距離：リセット操作をするまで走行した距離を表示しています。（リセットすると 0 に戻ります。）
平均速度：リセット操作をするまでの平均速度を表示しています。（リセットすると 0 に戻ります。）
最高速度：リセット操作をするまでの最高速度を表示しています。（リセットすると 0 に戻ります。）
積算距離：総走行距離をあらわしています。（オールクリア（全データ消去）をすると 0 に戻ります。）

③アシストモード切替ボタン

電源が入った状態で、アシストモード切替ボタンを押すと アシストなし（非表示）→エコモード→パワーモード→オートマチックの順でアシストモードが切り替わります。（前回電源を切った時のアシストモードで起動するオートメモリー機能付きです）アシストなし（非表示）モードの時、電動補助力は働きません。

電源入時の表示例				
表示モード	距離表示	平均速度表示	積算距離表示	最高速度表示
アシストモード表示	アシストなし（非表示）モード	エコモード	パワーモード	オートマチック
パワーインジケータ	消費電力なし	消費電力『小』	消費電力『大』	消費電力『中』

④照明ボタン

照明ボタンを押すと液晶バックライトおよびバッテリーライトが点灯し、もう一度押すと消灯します。
照明は電源の入切に関係なく点灯・消灯することができます。
電源が切れた状態で、照明ボタンを押すと液晶バックライトおよびバッテリーライトが点灯し、同時にアシストなし（非表示）モードの状態となります。
この時、アシストモード切替ボタンを押してもアシストモードは切り替わりません。（電動補助力は働きません）
照明が点灯の状態で、電源ボタンを押した時はアシスト作動状態となります。（アシストモードの切り替えができます）
自転車が停止して 10 分以上経つと、自動的に照明（液晶バックライト・バッテリーライト）が切れます。（オートオフシステム）

■いろいろな機能と操作方法

①パワーインジケータについて

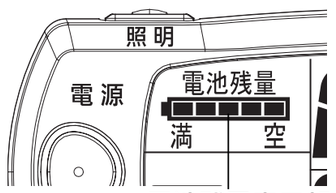
パワーインジケータはアシスト走行時の消費電流を 6 段階表示したグラフです。グラフ表示が小さいほど電力消費量が少なく、大きいほど電力消費量が多くなります。省電力走行の目安としてください。

お知らせ

●アシスト走行時、電力消費量が少ない場合、インジケータに表示されません。

②バッテリー（電池）残量について

バッテリー（電池）残量が割合で表示されます。



電池残量表示部

表示状況	5 個表示	4 個表示	3 個表示	2 個表示	1 個表示	1 個点滅
バッテリー(電池)残量	100% ～ 80%	80% ～ 60%	60% ～ 40%	40% ～ 20%	20% ～ 10%	10% 以下

※バッテリー（電池）残量が 0（空）になると、1 個点滅表示から、消灯（非表示）になります。

③走行距離、平均速度、最高速度のリセット方法

電源が入った状態で積算距離以外の表示の時、表示切替ボタンを長押し（約 3 秒）すると走行距離、平均速度、最高速度のデータがゼロに戻ります。積算距離はリセットされません。

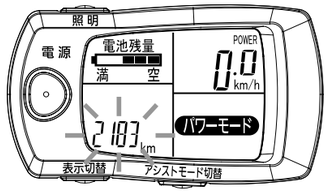
④オールクリア（全データ消去）

マルチコントロールサイクルメータ裏面のオールクリアボタンと表示切替ボタンを同時に押すと初期状態になり、積算距離も含め、計測保持データがすべてゼロに戻ります。
同時にタイヤ周長の設定表示（点滅）になります。使用するにはタイヤ周長の設定を再度行ってください。

⑤タイヤ周長の設定方法

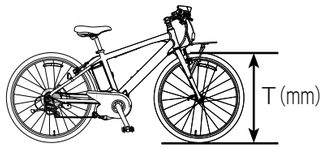
表示切替ボタンとアシストモード切替ボタンを同時に長押し(約 3 秒)すると、タイヤ周長の設定表示(点滅) になります。初期値 2183 mm から表示切替ボタンで数値をプラス入力(最大 3999) アシストモード切替ボタンで数値をマイナス入力(最小 10) し、入力後、照明ボタンで確定します。

タイヤ周長設定の表示



設定範囲：10 mm ～ 3999 mm (1 mm 刻み)
初期値：2183 mm

※タイヤ周長の測り方



タイヤの空気圧を適正にし、車輪直径 T を測ります。
下記の計算式より算出します。
タイヤ周長(L) ＝車輪直径(T) × 3.14

お願い

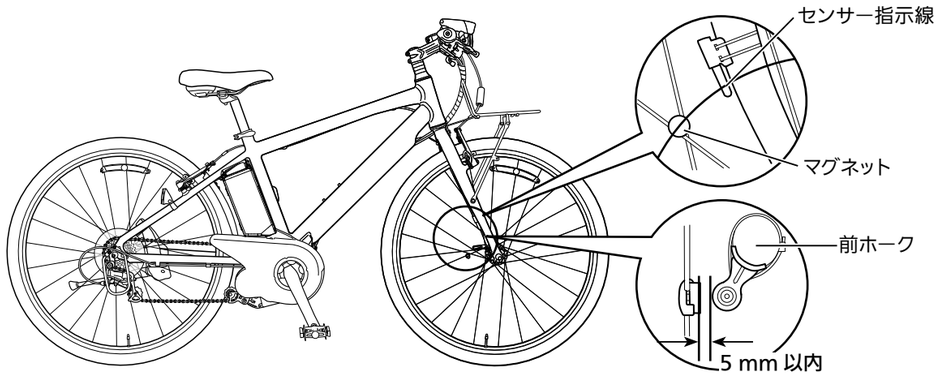
●タイヤ周長は、標準装備のタイヤ周長(2183 mm) で、工場出荷時に設定されています。タイヤを変更したときやオールクリア操作をしたときは再設定してください。

⑥オートオフシステムについて

電源が入った状態で自転車が停止して 10 分以上経つと、自動的に電源が切れます。
再度アシスト走行する時は電源を入れ直してください。

⑦センサーの確認について

センサーとマグネットが、下記の位置関係になっているか確認してください。



●確認方法

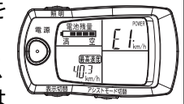
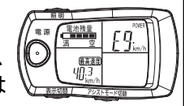
マグネットがセンサーの指示線を通過し、最も近づいた時の間隔が 5 mm 以内になっているか確認してください。
5 mm 以内になっていない場合、センサーの角度と間隔を図の位置まで調整してください。
わからないときは、販売店にご相談ください。

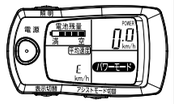
ご注意

●センサーとマグネットの間隔が 5 mm 以上になっていると正しく動作しません。

■エラー表示

まず、次の表に従ってお調べいただき、直らないときは、販売店に修理をご依頼ください。
※下記内容は本体取扱説明書「故障かな？！」の抜粋です。説明内容は同じです。

	症　状	対処方法
ペダルが重い・アシストしない	マルチコントロールサイクルメータの液晶画面が表示されない。	●バッテリーが確実に取り付けられていますか？ ⇨バッテリーを確実に取り付けてください。 ●バッテリーの残量表示ボタンを押した時に、2・4 番目の LED ランプが点滅すれば、保護機能が働いています。 ⇨バッテリーを充電してください。 ●バッテリーの残量表示ボタンを押した時に、LED ランプがすべて点灯しない場合、保護機能が働いています。 ⇨バッテリーを充電してください。 ※充電しても表示が戻らない場合は販売店にご相談ください。
	マルチコントロールサイクルメータの残量表示部が点滅をしたり、点灯しない。	●充電ができていますか？ ⇨バッテリーを充電してください。 ●バッテリーの残量は充分ですか？ ⇨バッテリーの残量を確認してください。
	マルチコントロールサイクルメータの走行速度表示部に E1 が表示される。	●ペダルを踏みながら、電源ボタンを押しませんでしたか？ ⇨電源を一旦切り、ペダルを踏まないで電源ボタンを押して、電源を入れてください。 ※ E1 表示のままでは距離などの計測データは記録されず、アシストモード切替ボタンを押してもアシストモードは切り替わりません。(電動補助力は働きません) 
	マルチコントロールサイクルメータの走行速度表示部に E9 が表示される。	●駆動ユニットの異常です。 ⇨販売店に修理をご依頼ください。 ※ E9 表示のままでは距離などの計測データは記録されず、アシストモード切替ボタンを押してもアシストモードは切り替わりません。(電動補助力は働きません) 
	マルチコントロールサイクルメータの残量表示部はバッテリー残量を表示するが、アシストモード表示が点滅する。	●駆動ユニットが過負荷のため、保護モードに入っています。 ⇨変速を軽にするなどを行い、軽負荷で走行してください。しばらくすると正常に戻ります。 ※保護モードに入るとアシスト力が制限されます。そのまま走行していただいても問題ありません。表示が戻らない場合は販売店にご相談ください。

症　状		対処方法
液晶表示がおかしい	速度表示が 0 km/h のままで走行しても変わらない。	●コードが断線していませんか？　外観上異常がなくても断線している場合も考えられます。 ⇨販売店に修理をご依頼ください。 ●センサーとマグネットの間隔が離れすぎていませんか？ ●センサー指示線とマグネットのセンターがずれていませんか？ ⇨マグネットとセンサーの位置を調整し直してください。（p.4 センサーの確認について参照）
	平均速度表示の時、平均速度表示部にＥが表示される。	●平均速度算出のためのデータ容量が不足しています。 ⇨平均速度をリセットしてください。電源が入った状態かつ積算距離以外の表示にし表示切替ボタンを長押し（約３秒）すると、走行距離、平均速度、最高速度がリセットされ新たに計測を開始します。 ※Ｅ表示のままでは走行距離などの計測データは記録されませんが、電動補助力は働きます。 
	異常な表示がでる。（例えば数値の表記がおかしいなど）	●マルチコントロールサイクルメータ内のマイコンが何らかの原因で誤動作しています。 ⇨オールクリアしてください。マルチコントロールサイクルメータ裏面のオールクリアボタンと表示切替ボタンを同時に押すと初期状態になり、積算距離も含め、計測保持データがすべてゼロに戻ります。 タイヤ周長を設定し、走行してください。（p.4 タイヤ周長の設定方法参照）表示が戻らない場合は販売店にご相談ください。
	マルチコントロールサイクルメータの残量表示部が短い距離で点滅を始める。	●充電ができていますか？長期間使用せずに、放置されていませんでしたか？ ⇨バッテリーの残量を確認してください。 ●初めて使用するバッテリーではないですか？ ⇨バッテリーを充電してください。 ●道路条件や変速位置、苛酷な走行により、走行距離が短くなります。 ●冬期はバッテリーの特性上容量の低下が大きくなります。 ●タイヤの空気圧が低下していませんか？ ⇨自転車用ポンプを使って空気を入れてください。 ●ブレーキの調整は正しくできていますか？ ⇨ブレーキの調整をしてください。

～メモ～